

市町村への  
相談・通報件数

469件

\* 県への相談等を除く  
主な通報・届出者

- 本人 58件
- 警察 238件
- 当該施設・事業所の職員 58件
- 相談支援専門員 42件
- 家族・親族・成年後見人 10件

市町村

事実確認の状況（398件）

\* 複数の市町村が該当する場合、それぞれ計上している

事実確認調査を行った事例

- 虐待の事実が認められた事例 135件
- 虐待の事実が認められなかった事例 166件
- 虐待の事実の判断に至らなかった事例 97件

事実確認調査を行っていない事例

- 相談・通報・届出を受理した時点で、明らかに虐待でないと判断した事例 59件
- 後日、事実確認調査を予定している等 12件
- その他 7件

虐待の事実が認められなかった・  
判断に至らなかった事例に関する支援

市町村が講じた支援状況

- 本人や養護者に対する傾聴・助言 61件
- “ ” 情報提供・他部署へのつなぎ 28件
- 新たに障害福祉サービスを利用 11件
- 障害福祉サービス等の利用計画の見直し 10件
- 障害福祉サービス以外のサービス利用 3件
- 定期的な見守りの実施 44件

虐待者(148人)

- 性別  
男性(89人) 女性(59人)
- 被虐待者から見た続柄  
・ 父(30人) ・ 母(40人)  
・ 夫(35人) ・ 妻(6人)  
・ 子(7人) ・ 兄弟、姉妹(13人)  
・ 祖父母(3人) ・ その他(14人)
- 年齢  
・ ~29歳(4人)  
・ 30歳~39歳(14人)  
・ 40歳~49歳(26人)  
・ 50歳~59歳(46人)  
・ 60歳~74歳(33人)  
・ 75歳以上(23人)  
・ 不明(2人)

虐待行為の類型（複数回答）

	身体的虐待	性的虐待	心理的虐待	放棄、放置	経済的虐待
件数	99	5	36	15	14

虐待の背景（重複あり）

虐待者の介護疲れ	37
虐待者の知識・情報不足	21
虐待者の介護等に関する不安・悩み・ストレス	29
虐待と認識していない	50
虐待者の障害、精神疾患や抑うつ状態	24
被虐待者の介護度・支援度の高さ	34
被虐待者の行動障害	21

被虐待者(135人)

- 性別 男性(44人) 女性(91人)  
不明(0人)
- 年齢  
・ 20歳未満(10人)  
・ 20歳~29歳(28人)  
・ 30歳~39歳(21人)  
・ 40歳~49歳(23人)  
・ 50歳~59歳(34人)  
・ 60歳以上(19人)  
・ 不明(0人)
- 障害種別(重複障害あり)  
・ 身体障害(26人) ・ 知的障害(54人)  
・ 精神障害(67人) ・ 発達障害(4人)  
・ 難病・その他(5人)